



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 百十四銀行
コード番号 8386 URL <http://www.114bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長

(氏名) 渡邊 智樹

(氏名) 木内 照朗

TEL 087-836-2721

四半期報告書提出予定日 平成25年2月6日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	55,923	△2.5	11,454	29.4	6,796	81.3
24年3月期第3四半期	57,374	△5.2	8,849	10.7	3,748	△35.9

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 7,104百万円 (ー%) 24年3月期第3四半期 51百万円 (△72.1%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第3四半期	22.42		22.39	
24年3月期第3四半期	12.17		12.16	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
25年3月期第3四半期	4,093,766		232,807		5.3	
24年3月期	4,018,896		227,854		5.3	

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 216,565百万円 24年3月期 212,084百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末新株予約権ー期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
24年3月期	ー	3.50	ー	3.50	7.00
25年3月期	ー	3.50	ー		
25年3月期(予想)				3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	73,800	△4.1	10,200	△27.5	5,500	△5.4	18.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	310,076,069 株	24年3月期	310,076,069 株
25年3月期3Q	6,501,557 株	24年3月期	7,255,960 株
25年3月期3Q	303,141,415 株	24年3月期3Q	307,834,812 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、当第3四半期決算短信の開示時点において、当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料及び補足説明資料の目次

[添付資料]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 2
3. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書【第3四半期連結累計期間】	P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 7

[補足説明資料]

平成25年3月期第3四半期決算 補足説明資料

1. 平成25年3月期第3四半期累計期間の損益状況（単体）	P. 9
2. 自己資本比率（国内基準）	P. 9
3. 預金等・預り資産の状況（単体）	P. 10
4. 貸出金の状況（単体）	P. 10
5. 金融再生法開示債権の状況（単体）	P. 11
6. 時価のある有価証券の評価差額（単体）	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、経常収益は、役員取引等収益及びその他業務収益が増加しましたが、金利低下に伴う資金運用収益の減少などにより、前第3四半期連結累計期間比14億51百万円減少して559億23百万円となりました。また経常費用は、営業経費及びその他経常費用の減少などにより、前第3四半期連結累計期間比40億57百万円減少して444億68百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第3四半期連結累計期間比26億5百万円増加して114億54百万円となり、四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間比30億48百万円増加して67億96百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の財政状態につきましては、総資産は、有価証券及び貸出金の増加などにより、前連結会計年度末比748億円増加して4兆937億円となりました。また負債は、コールマネーの増加などにより、前連結会計年度末比699億円増加して3兆8,609億円となりました。

なお純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末比49億円増加して2,328億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期連結業績予想につきましては平成24年11月9日公表の数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の処理）

当行及び連結子会社の税金費用は、当第3四半期累計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産（除く建物）については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	224,295	123,266
コールローン及び買入手形	2,465	1,471
買入金銭債権	33,378	36,643
商品有価証券	264	97
金銭の信託	4,901	5,190
有価証券	1,215,259	1,313,045
貸出金	2,424,741	2,472,748
外国為替	5,470	5,769
リース債権及びリース投資資産	16,964	17,048
その他資産	40,456	70,055
有形固定資産	44,677	44,844
無形固定資産	5,956	5,250
繰延税金資産	8,759	9,083
支払承諾見返	18,018	14,988
貸倒引当金	△26,712	△25,738
資産の部合計	4,018,896	4,093,766
負債の部		
預金	3,382,241	3,376,165
譲渡性預金	201,707	209,726
コールマネー及び売渡手形	24,657	96,926
借入金	79,775	76,467
外国為替	841	725
社債	10,000	10,000
その他負債	65,304	67,626
役員賞与引当金	21	—
退職給付引当金	738	739
役員退職慰労引当金	67	48
睡眠預金払戻損失引当金	540	478
偶発損失引当金	276	224
繰延税金負債	8	8
再評価に係る繰延税金負債	6,842	6,832
支払承諾	18,018	14,988
負債の部合計	3,791,041	3,860,959

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
資本金	37,322	37,322
資本剰余金	24,920	24,920
利益剰余金	125,848	130,513
自己株式	△3,266	△2,968
株主資本合計	184,824	189,788
その他有価証券評価差額金	19,245	18,501
繰延ヘッジ損益	△69	210
土地再評価差額金	8,083	8,064
その他の包括利益累計額合計	27,259	26,777
新株予約権	117	110
少数株主持分	15,652	16,131
純資産の部合計	227,854	232,807
負債及び純資産の部合計	4,018,896	4,093,766

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	57,374	55,923
資金運用収益	39,846	38,380
(うち貸出金利息)	28,039	27,160
(うち有価証券利息配当金)	11,497	10,948
信託報酬	0	0
役務取引等収益	7,290	7,468
その他業務収益	2,260	2,439
その他経常収益	7,977	7,634
経常費用	48,525	44,468
資金調達費用	2,782	2,538
(うち預金利息)	1,843	1,485
役務取引等費用	1,869	1,915
その他業務費用	1,099	629
営業経費	31,685	30,464
その他経常費用	11,088	8,920
経常利益	8,849	11,454
特別利益	117	277
固定資産処分益	10	277
退職給付制度終了益	107	—
特別損失	435	429
固定資産処分損	366	378
減損損失	69	51
税金等調整前四半期純利益	8,531	11,303
法人税等	4,090	3,692
少数株主損益調整前四半期純利益	4,441	7,610
少数株主利益	692	813
四半期純利益	3,748	6,796

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,441	7,610
その他の包括利益	△4,389	△506
その他有価証券評価差額金	△5,420	△786
繰延ヘッジ損益	28	280
土地再評価差額金	1,002	—
四半期包括利益	51	7,104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△591	6,333
少数株主に係る四半期包括利益	643	770

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項なし

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項なし

平成25年3月期第3四半期決算
補足説明資料

1. 平成25年3月期第3四半期累計期間の損益状況（単体）

当第3四半期累計期間の経常収益は、資金運用収益の減少などにより、前第3四半期累計期間比10億86百万円減少して494億99百万円となりました。

また、コア業務純益は、経費の削減につとめました。コア業務粗利益の減少により、前第3四半期累計期間比4億32百万円減少して、119億52百万円となりました。

経常利益は、与信関係費用の減少などにより、前第3四半期累計期間比26億43百万円増加して、101億39百万円となり、四半期純利益は、28億65百万円増加して、65億68百万円となりました。

（単位：百万円）

	前第3四半期 累計期間（A） （平成23年4月1日～ 平成23年12月31日）	当第3四半期 累計期間（B） （平成24年4月1日～ 平成24年12月31日）	前第3四半期 累計期間比 増減額 （B）－（A）	前第3四半期 累計期間比 増減率 （%）	平成25年3月期 通期予想
経常収益	50,585	49,499	△ 1,086	△ 2.1%	64,600
コア業務粗利益 ①	41,744	40,536	△ 1,208	△ 2.9%	
資金利益	36,748	35,536	△ 1,212	△ 3.3%	
役務取引等利益	4,004	4,111	107	2.7%	
その他業務利益(除く債券関係損益)	990	888	△ 102	△ 10.3%	
経費 ②	29,359	28,584	△ 775	△ 2.6%	
コア業務純益 ①－②	12,384	11,952	△ 432	△ 3.5%	16,200
債券関係損益 ③	171	930	759	443.9%	
実質業務純益 ①－②＋③	12,556	12,882	326	2.6%	
一般貸倒引当金繰入額 ④	△ 1,105	－	1,105	－	
業務純益 ①－②＋③－④	13,661	12,882	△ 779	△ 5.7%	
臨時損益	△ 6,163	△ 2,740	3,423	－	
うち不良債権処理費用 ⑤	5,805	2,840	△ 2,965	△ 51.1%	
うち貸倒引当金戻入益 ⑥	－	324	324	－	
うち償却債権取立益 ⑦	1,079	972	△ 107	△ 9.9%	
うち株式等関係損益 ⑧	△ 785	△ 1,446	△ 661	－	
経常利益	7,496	10,139	2,643	35.3%	8,500
特別損益	△ 227	△ 389	△ 162	－	
法人税等	3,565	3,181	△ 384	△ 10.8%	
四半期純利益	3,703	6,568	2,865	77.4%	5,200
有価証券関係損益 ③＋⑧	△ 613	△ 515	98	－	
与信関係費用 ④＋⑤－⑥－⑦	3,620	1,543	△ 2,077	△ 57.4%	

2. 自己資本比率（国内基準）

平成24年12月末基準の自己資本比率（国内基準）については、現在集計作業中であり、計数が確定次第、別途お知らせします。

3. 預金等・預り資産の状況（単体）

当第3四半期末の預金等残高は、公共預金が減少しましたが、個人預金及び法人預金の増加により、平成23年12月末比1,291億円増加して、3兆5,935億円となりました。

また、当第3四半期末の預り資産残高は、公共債が減少しましたが、投資信託及び個人年金保険の増加により、平成23年12月末比50億円増加して、3,684億円となりました。

	(単位：億円)			【参考】	(単位：億円)
	平成24年 12月末	平成23年 12月末比	平成24年 9月末比	平成23年12月末	平成24年9月末
預金等(注)	35,935	1,291	28	34,644	35,907
個人	22,298	433	368	21,864	21,929
法人	12,347	980	△264	11,366	12,611
公共	1,290	△122	△76	1,412	1,366

(注) 預金等とは、預金及び譲渡性預金であります。

	(単位：億円)			【参考】	(単位：億円)
	平成24年 12月末	平成23年 12月末比	平成24年 9月末比	平成23年12月末	平成24年9月末
預り資産	3,684	50	47	3,634	3,636
公共債	1,330	△219	△56	1,550	1,386
投資信託	955	36	45	919	910
個人年金保険	1,398	234	58	1,164	1,340

4. 貸出金の状況（単体）

当第3四半期末の貸出金残高は、個人、法人及び公共向け貸出金がともに増加し、平成23年12月末比988億円増加して、2兆4,805億円となりました。また、当第3四半期末の中小企業等貸出金残高は、平成23年12月末比212億円増加して、1兆6,225億円となりました。

	(単位：億円)			【参考】	(単位：億円)
	平成24年 12月末	平成23年 12月末比	平成24年 9月末比	平成23年12月末	平成24年9月末
貸出金	24,805	988	422	23,817	24,383
個人向け貸出金	4,260	125	17	4,134	4,242
うち住宅ローン	3,960	126	26	3,834	3,934
法人向け貸出金(注1)	18,359	515	481	17,844	17,877
公共向け貸出金	2,185	347	△77	1,838	2,262
中小企業等貸出金(注2)	16,225	212	137	16,012	16,087
中小企業等貸出金比率	65.40%	△1.82%	△0.57%	67.22%	65.97%
信用保証協会保証付貸出金	1,084	△29	△28	1,114	1,113

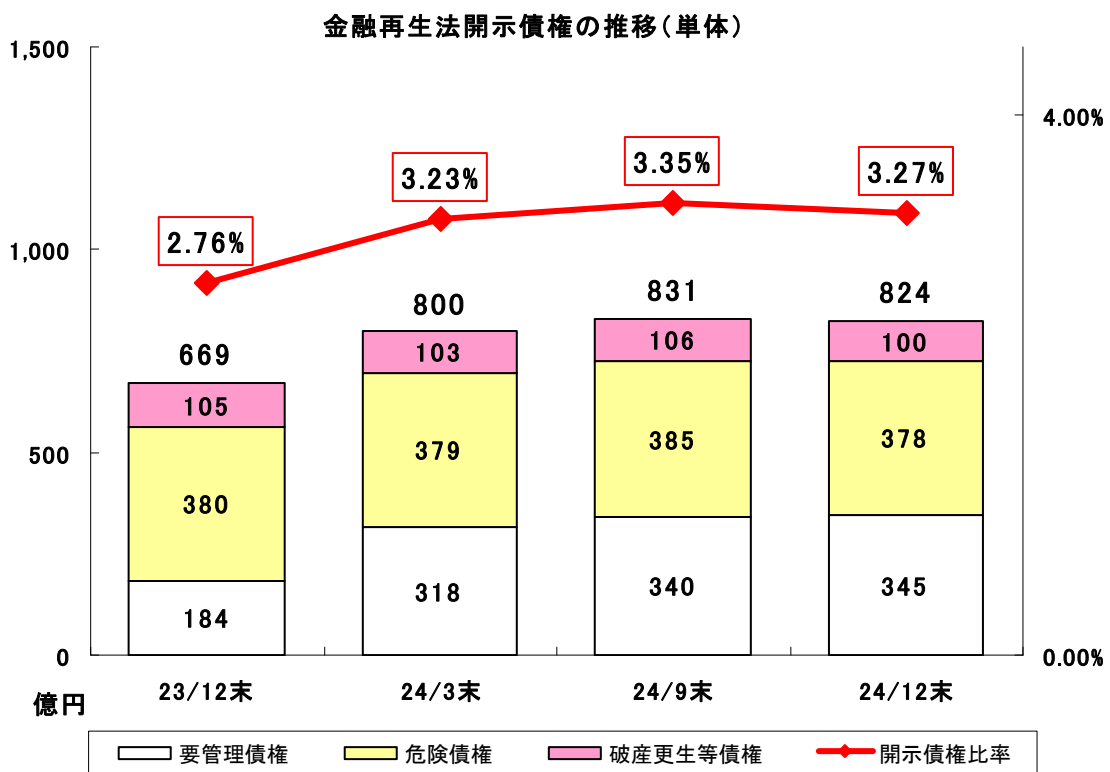
(注) 1. 法人向け貸出金には、個人事業主向け貸出金を含めております。
2. 中小企業等貸出金とは、中小企業及び個人向け貸出金であります。

5. 金融再生法開示債権の状況（単体）

不良債権に対しましては、担保・貸倒引当金による適正かつ十分な対応を図るとともに、営業店と本部が一体となり、また外部専門機関とも密接に連携して、お取引先の経営改善・事業再生等に向けた支援を積極的に実施し、不良債権の低減を図っております。

当第3四半期末の金融再生法開示債権は、平成24年9月末比7億円減少して824億円となり、総与信残高に占める開示債権比率は、3.27%となりました。

金融再生法開示債権	（単位：億円）			【参考】	（単位：億円）
	平成24年 12月末	平成23年 12月末比	平成24年 9月末比	平成23年12月末	平成24年9月末
破産更生債権及びこれらに準じる債権	100	△ 5	△ 6	105	106
危険債権	378	△ 2	△ 7	380	385
要管理債権	345	161	5	184	340
開示債権合計	824	155	△ 7	669	831
総与信残高	25,151	910	406	24,241	24,745
開示債権比率	3.27%	0.51%	△0.08%	2.76%	3.35%



6. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

当第3四半期末の「その他有価証券」の評価差額は、株式評価益が増加したことなどに伴い、平成24年9月末比172億円増加して、285億円となりました。

	平成24年12月末				平成23年12月末				平成24年9月末			
	時価	評価差額 ()内は平成24年9月末比			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	13,093	285 (172)	441	156	11,700	149	392	243	12,764	112	384	272
株式	1,044	127 (169)	202	74	1,009	48	172	124	865	△ 41	127	169
債券	10,979	210 (△ 21)	212	2	9,762	195	198	2	10,935	232	232	0
その他	1,069	△ 53 (25)	25	79	928	△ 94	21	116	963	△ 78	23	102

- (注) 1. 「その他有価証券」につきましては、時価評価しておりますので、評価差額は取得価額と時価との差額を計上しております。
 2. 「満期保有目的の債券」に係る含み損益は以下のとおりであります。

	平成24年12月末				平成23年12月末				平成24年9月末			
	帳簿 価額	含み損益 ()内は平成24年9月末比			帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	0	0 (0)	0	—	0	0	0	—	0	0	0	—

「その他有価証券」評価差額の推移（単体）

